

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境課	事業No.	149
事務事業名		環境教育推進事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	終了	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
法令・例規等			環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律		
事業目的	対象	市民			
	意図	環境保全について理解を深め、環境保全活動を行う意欲の増進			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・より広い環境意識の高まりと、人材の育成のため、環境教育のプログラムを整備しました。 ・環境アドバイザーや環境チェッカーを対象に講演会や研修会などの学習機会を設けました。 ・自然観察会を行い、自然とのふれあいの場を設けました。 ・市内外の学校や地域団体を対象に、環境産業公園やグリーンパレー千代の視察を通じて、環境保全への意識の高揚を図りました。 ・市内小学校4年生を対象に、自然環境保全ポスターの作製を通じて環境保全への意識の高揚を図りました。同様に、ごみの分別についての社会科副読本を作成し配布しました。 		環境教育推進関連事業				1,608					
			その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	自然と触れ合いを持ったことがある市民の割合		%	40	63.2	40	57.8	40	57.5	40	51.5	
	自然観察会への参加人数		人	50	10	50	8	50	15	50	63	
	環境学習会(講演会、研修会)への参加人数		人	100	456	100	68	100	45	100	83	
	環境産業公園、グリーンパレー千代の見学人数		人	1,000	1,178	1,000	637	1,000	597	750	605	
	自然環境保全ポスターの応募人数		人	650	517	650	587	650	489	500	686	
2年度決算(千円)	予算額		2,457	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		1,608	(そ)ふるさと寄附金								
	財源の状況	国庫支出金	0									
		県支出金	0									
		地方債	0									
		その他	140									
一般財源		1,468										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	15	2	2,457	1,608	環境教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		環境について興味関心が高い人々だけではなく、多くの人に受け入れられる「環境を学ぶ場」の用意が必要であり、環境学習プログラムの整備を行いました。今後はこれを活かす講座等の開催やその他学びの場の設定を関係各所との協力の上で進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		公民館・学校等、様々な関連団体と協力し、環境教育プログラムを活用した学びの場を設けます。特に幼少期での学習の効果は高いと考え、小学校への連続講座の実施などを行います。							
次年度に向けての取り組み		整備したプログラムを有効に活用してもらえよう、講座等の開催方法や、学校教育への組み込みについて検討し、学校や地域に環境学習への取り組みを働きかけます。							